社会福祉法人春献美会　いずみ保育園　令和5年3月号

雪が解け、植物や動物が一斉に動き出す季節が来ました。春の香りを感じる日々です。お友だちと楽しい時間を過ごし、子どもたちが進級・卒園を喜び、自信を持って新年度を迎えられるよう、声を掛けていきたいと思います。心と体の準備をして、４月からの新しい生活のスタートに備えましょう！

３月の保健目標

・自分の体の異常に気付く

3月の保健行事

７日（火）　乳児健診

ヒポクラテスは言いました

人間はだれでも、体の中に100人の名医を持っている

病気は人間が自らの力をもって自然に治すものであり、医師はこれを手助けするだけだ

ヒポクラテスは、「医学の父」と呼ばれる古代ギリシアのお医者さん。病気は災いとされていた2,500年も前の時代に、人間に備わっている力を信じていたのです。

今年度も手洗いなど、子どもたちは感染症を予防するためにたくさんがんばってきました。でも、やっぱり大切なのは食事や睡眠、生活リズムを整えて「体の中の名医」をサポートすること。ぜひ、おうちでも続けてくださいね。

保健室　1年間の記録

令和４年度　感染症報告

今年度届出のあった感染症は以下のとおりです。

意見書（医師記入）が必要な感染症

インフルエンザ	1 名	咽頭結膜熱	1 名
流行性角結膜熱	1 名		

登園届（保護者記入）が必要な感染症

ヘルパンギーナ	1 名	RS ウイルス	７名
ウイルス性胃腸炎（おなかの風邪等含）	26 名	ヒトメタニューモウイルス	４名
手足口病	14 名	突発性発疹	２名

その他

新型コロナウイルス感染症	43 名

※R５，２,27 現在

保育園は抵抗力が弱く体の機能が未熟な乳幼児が長時間にわたって集団生活を送る場です。保育園の特性をご理解いただき、①体調のすぐれないときは家庭で十分静養を取る②予防接種を計画的に受けることを、今後ともご理解・ご協力をお願いします。

保護者の皆様へ

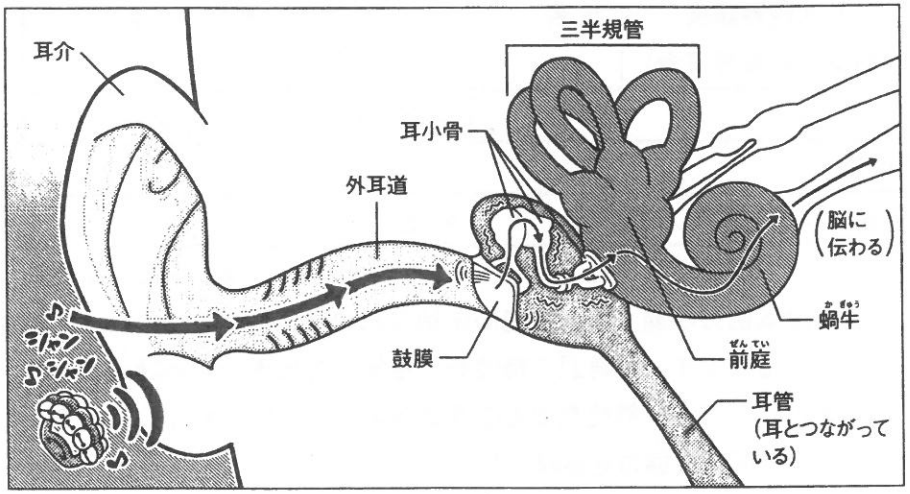
感染症の流行による部分休園の措置や体調不良時の迅速な対応等、保護者の皆様に様々な面でご協力をいただきました。1 年間、保育園の保健活動に、ご理解・ご協力をいただきましたこと、感謝いたします。ありがとうございました。

©少年写真新聞社2023年　株式会社少年写真新聞社　https://www.schoolpress.co.jp/

ほけんニュース

音を聞き、体のバランスを保つ耳を大切にしましょう

３月３日は耳の日です。耳には、２つの大きな役割があります。それは、音を聞くことと体のバランスを保つことです。ここでは、耳の仕組みや働きについて見ていきます。



音を聞く役割を持つ耳

人の耳は、空気の振動を音として聞き取っています。「耳介」で集められ、「外耳道」を通ってきた音は、「鼓膜」を振動させます。この振動は、中耳内の鼓膜に接している耳小骨と呼ばれる３つの骨（つち骨、きぬた骨、あぶみ骨）へ伝わります。さらに振動は、内耳の「蝸牛」へと伝えられ、内耳神経によって、情報が脳に届き、音を感じます。

※音の伝わり方を上図の→で示しています。

体のバランスをとる耳

耳には、体のバランス（平衡感覚）をとる働きがあります。体の動きの変化を感じるのは、前庭と三半規管です。

わたしたちは、重力の中で生活しているため、重力の方向と体の上下をそろえるように姿勢を調整しています。飛んだり、回転したりした時には、体のバランスがくずれたと感じます。すると体の安定を保とうとして、バランスをとるための働きが耳の奥で行われます。

もしかしたら耳の病気かも　気をつけたい６つのポイント

■呼びかけても気がつかない

後ろから呼びかけた時に、ほかの子どもたちには聞こえているのに気づいていない場合や、正面から小さな声で話した時に口元を真剣に見つめているようすが見られる場合は、病気の可能性があります。

疑われる病気→滲出性中耳炎、難聴

■耳がくさい（臭う）

急に耳が臭うようになった場合は、耳だれや耳の炎症があるかもしれません。また、耳の周囲を洗っていないために臭うこともあります。

疑われる病気→中耳炎、外耳炎、外耳道異物

■声が大きい

人は、自分が聞いて心地よい大きさの声で話します。子どもが大きい声で話す時はそれが自分にとって一番聞きやすいことから、聞こえが悪いことが心配されます。

疑われる病気→滲出性中耳炎、難聴

■耳をよく触る

耳をかゆがる、詰まった感じを訴えるなど、耳に何か気になることがあるために、耳をよく触っている場合があります。このような仕草がないか、注意しましょう。

疑われる病気→滲出性中耳炎、外耳炎、外耳道異物

■聞き間違いが多い

何度も聞き返す場合や、聞き間違いが多い場合には、聞こえが悪いことが心配されます。

疑われる病気→滲出性中耳炎、難聴

■耳だれ、湿疹（しん）がある

耳だれや湿しんなどで、耳の痛みを訴えている場合には注意します。ただし、慢性中耳炎の場合の耳だれには、痛みはありません。

疑われる病気→中耳炎、外耳炎、外耳道異物

３月１日～７日は子どもの予防接種週間

予防接種の打ち忘れはありませんか？

来月は進級・進学を迎えます。忘れている予防接種（定期接種）などはありませんか？

定期接種は、決められた期間であればほとんどの場合、自治体の負担で無料で受けることができます。MR（麻しん風しん）ワクチンは、２回接種が必要で、２回目は就学前の１年間で接種することが推奨されています。母子健康手帳などを確認してみましょう。

参考文献　『子どもがかかる 耳・鼻・のどの病気百科』工藤典代著 少年写真新聞社刊／監修　東京都墨田区　大西耳鼻咽喉科 院長　大西正樹先生